

事務事業評価シート兼総合計画実施計画書

作製日

事業ID	42	2次評価 対象外事業	①1件500千円未満の事務事業	分野	1	01 1自然・環境	課名	環境上下水道課
事業コード	00001			基本施策	4	04 4資源循環型社会の形成	班名	業務班
事業名	生ごみ減量化の推進事業			大施策	1	01 1ごみ減量化と資源再生		
				小施策	3	03 3生ごみ等の資源化		

◆事業の説明

◆事業の予算

(単位:千円)

事業の概要	一般廃棄物から生じるごみの減量化対策と環境衛生思想の普及及び向上を図るため、生ごみ減量化容器の設置者に対して補助金を交付する。補助金の交付を受けることができる者は、町内に住所を有し、ごみ減量に意欲的な個人が生ごみ減量化容器を購入し、町内に設置した際、購入設置に係わる費用の一部を補助する。補助金の額は購入費の2分の1の額とする。(補助金は「きら」で支払)	会計	款項目			大事業	—
			H30決算額	R1決算見込	R2事業費	R3事業費	R4事業費
		直接事業費	0	0			
		人件費	153	0			
		事業費合計	153	0			
補足説明		国庫支出金	0	0			
		県支出金	0	0			
		地方債	0	0			
		その他	0	0			
根拠法	中井町生ごみ減量化容器設置費補助金交付要綱		一般財源	153	0		
計画等							

◆事業の対象・活動・成果

◆事業の指標

対象 (誰・何に)	町内に住所を有し、ごみ減量に意欲的な個人	対象 (誰・何に)	指標	単位	H30実績	R1見込	R2計画	R3計画	R4計画
					0	0	0	0	0
					0	0	0	0	0
活動 (何を)	生ごみ減量化容器を購入し、町内に設置した際、購入設置に係わる費用の一部を補助	活動 (何を)	コンポスター	基	4	3	0	0	0
			キエーロ	基	0	1	0	0	0
					0	0	0	0	0
成果 (めざす形)	生ごみ減量化	成果 (めざす形)			0	0	0	0	0
					0	0	0	0	0
					0	0	0	0	0

◆事業の現況評価

◆事業の状況・課題・提案・方針

必要性	事業の必要性は薄らいでいませんか? [3点] どちらとも言えない		状況	購入金額 コンポスター1基 6,400円 キエーロ1基 16,500円 購入金額の二分之一をきらで補助			
必然性	行政が関与しなければならぬ事業ですか? [3点] どちらとも言えない		課題	容器が大きいため場所をとり、かき混ぜるなどの手間がかかるなどの負担があるため、購入しようとする人を増やすのは困難である。			
緊急性	即座に対応しなければならぬ事業ですか? [3点] どちらとも言えない		提案	生ごみはどの家庭でも必ず発生するものであり、ごみの減量化＝二酸化炭素の削減になるため広報誌で呼びかけ、生ごみ削減を推進していく			
実効性	手段(やり方)は適切なものとなっていますか? [3点] どちらとも言えない		方針	ごみの減量化は処理施設の延命や負担金の減収にもなるので継続する必要がある。			
時代即応性	事業の目的が色あせていませんか? [3点] どちらとも言えない		一次評価 (主管課)	②現状維持		二次評価 (内部評価)	③改善効率化
持続可能性	やればやるほど職員の負担となっていないですか? [3点] どちらとも言えない		評価理由	町民がコンポスターやキエーロへの関心が薄く、なかなか購入者の増加が見込めない			